『日本の花火の楽しみ』№１

◎準備するもの　教科書・ノート・辞書・筆記用具

**（１）教科書の４０ページから４７ページを音読し、読み方がわからなかったところに鉛筆で―を引きましょう。**

**（調べられるようであれば、読み方を確認しましょう。）**

**（２）意味がわからない語句について意味調べをし、ノートにまとめましょう。**

**読み方が分からなければ、単語を表に記入するだけでも構いません。**

**※**まとめ方の例

|  |  |
| --- | --- |
| 明瞭 | 極限 |
|  | 物事の限界ぎりぎりの所。何かが最も度合いが激しい、または最も高い程度であること。 |

**（３）４０から４７ページをもう一度読み、シャーペンや鉛筆で、教科書に形式段落番号を書き入れましょう。（１４段落あります。）**

**（４）次の１～３の問いについて、ノートにまとめましょう。**

　　　１ ①段落の「花火が～どうしてなのだろうか。」という問いに対する答えを、②段落の中から探し、問いに合わせた形にして答えなさい。

　　　２ ③段落を読んで、「割物」と呼ばれる花火について、Ａ～Ｅのことについてまとめなさい。

　　　　　Ａ打ち上げ前の形→

　　　　　Ｂ打ち上げ前の花火の中身→

　　　　　Ｃ打ち上げ後の様子→

　　　　　Ｄ打ち上げ時のしかけ→

　　　　　Ｅしかけはどのように作られているのか→